

ICT 実践報告

指導形態：日常生活の指導 朝の会

授業のねらい

- ・学習の見通しを持ち、自ら活動に参加することができる。
- ・提示された内容を確認して、自分の役割を意識して活動することができる。

アプリ：Keynote

具体的な活用場面



朝の会での視覚的な提示をテレビに出力し

て全体に伝えている。

視覚的な提示で自分の役割を確認し、アナログ教材の操作を通じて、日にちや天気、一日のスケジュールを確認するようにした。環境が整うと子供たちは自ら動くようになった。

また、司会の児童が端末を操作して、進める場面もあった。

成果と課題

自分たちで操作できることが活動への意欲につながり、日直を担当することの抵抗感がなくなった。

自分の活動を一目で見通すことができるようになり、活動への意欲を持続できるようになった。

朝の会スタートの提示を見て、自分たちで準備をするようになった。

アナログとデジタルを組み合わせることで動作・操作を伴った活動になり、より記憶しやすくなった。

▲いつもと違う活動が入ったり、活動の変更があったりすると気持ちが落ち着かなくなったりすることもありました。